

# たたきあみで、木の枝や葉っぱにかくれた小さな生きものを採集しよう!

木の枝や葉っぱは、いろいろな生きものすみかになっています。この木の枝や葉っぱをたたき棒でたたいてゆらし、びっくりして落ちてきた小さな生きものを、平たいあみで採集するスゴ技です。

## 材料



用意する工作道具とその他の材料 はさみ・糸のこ・ビニールテープ・PPひも

## 作り方



かくれんぼ名人の昆虫を探し出す、とっておきのアイテムです。木の茂みや草むらでこのあみを使えば、びっくりするほどたくさんの昆虫を採集できます。おうちの人や友達と協力して小さな生き物の世界を楽しんで下さい。(矢野)

## 採集のコツ

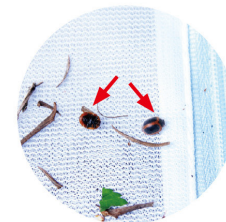


葉っぱの食べられたあとや、近くに生きもののフンがあるところがねらい目!

## たたきあみ

- ①生きものがいそうな木の枝先などの下に、たたきあみをそえます。
- ②上から木の枝先などをたたき棒でたたいて、生きものを落とします。
- ③落ちてきた生きものを、手早く虫ごなどに入れます。

⚠️枝などを手でゆらしでも採集はできませんが、棒でしっかりとたたいたほうがたくさん生きものが落ちてきます。



たたきあみで採集したベニヘリテントウ

## こんな生きものがとれたよ



## たたきあみはプロの必需品

たたきあみは、小型の昆虫やクモの研究者にとって、なくてはならない道具です。葉や枝の上、すき間などにかくれていて簡単には探し出せない数mmの生きものでもたたき落とせます。樹皮の下やキノコ、花の中にある生きものも採集できます。

◆自然を調べるプロのスゴ技にチャレンジ! 特別配信版(期間限定) / 少年写真新聞社『100円グッズと身近な道具でできる! 博物館のプロのスゴ技で自然を調べよう ①発見と採集』小川誠・奥山清市・矢野真志 / 共著 (西日本自然誌系博物館ネットワーク) p.12-13より  
※このシートは、非商業的な利用に限り使用を許諾します。 ©小川誠・奥山清市・矢野真志